



平成23年1月期 第1四半期決算短信(非連結)

平成22年6月8日

上場会社名 モロゾフ株式会社

上場取引所 東大

コード番号 2217 URL <http://www.morozoff.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 川喜多 佑一

問合せ先責任者 (役職名) 代表取締役専務 (氏名) 尾崎 史朗

TEL 078-822-5000

四半期報告書提出予定日 平成22年6月11日

配当支払開始予定日 —

(百万円未満切捨て)

1. 平成23年1月期第1四半期の業績(平成22年2月1日～平成22年4月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年1月期第1四半期	7,467	△4.1	402	6.2	399	3.9	208	△0.9
22年1月期第1四半期	7,784	—	379	—	384	—	210	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
23年1月期第1四半期	5.75	—
22年1月期第1四半期	5.79	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
23年1月期第1四半期	19,083	10,894	57.1	300.33
22年1月期	20,649	10,810	52.3	297.48

(参考) 自己資本 23年1月期第1四半期 10,894百万円 22年1月期 10,810百万円

2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
22年1月期	—	0.00	—	4.00	4.00
23年1月期	—	—	—	—	—
23年1月期 (予想)	—	0.00	—	4.00	4.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成23年1月期の業績予想(平成22年2月1日～平成23年1月31日)

(%表示は通期は対前期、第2四半期累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期 累計期間	13,500	0.4	310	145.2	300	68.0	420	—	11.56
通期	27,300	△0.2	90	—	70	—	220	—	6.05

(注) 業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

(1) 簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 無

(2) 四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 無
- ② ①以外の変更 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	23年1月期第1四半期	36,692,267株	22年1月期	36,692,267株
② 期末自己株式数	23年1月期第1四半期	418,776株	22年1月期	353,477株
③ 期中平均株式数(四半期累計期間)	23年1月期第1四半期	36,307,621株	22年1月期第1四半期	36,346,586株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報により作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって異なる場合があります。業績予想に関しましては、4ページ【定性的情報・財務諸表等】3. 業績予想に関する定性的情報をご覧ください。

定性的情報・財務諸表等

1. 経営成績に関する定性的情報

当第1四半期会計期間におけるわが国経済は、中国を中心とした海外経済の回復や政府の景気対策の効果などにより一部に景気回復の兆しが見られたものの、設備投資の抑制や雇用情勢の不安から個人消費の回復までには至らず、厳しい状況で推移いたしました。

このような状況のもとで、当社はお菓子を通して心豊かな生活をお届けすることを基本姿勢とし、商品の開発・改善により売上向上に取り組むとともに、「すべてはおお客様の笑顔のために」を基本とし、安心、安全かつ高品質な商品をお客様に提供し続けることに注力いたしました。

売上高につきましては、半生菓子は引き続き好調に推移しましたが、バレンタインデー商戦は曜日巡りの影響もあり、計画を下回る結果となりました。個人消費の冷え込みが続く中、デイリーユース向けの洋生菓子も低調に推移し、当第1四半期会計期間の売上高は7,467百万円（前年同期比4.1%減）となりました。

損益面におきましては、減収に加え、西神新工場の設備投資に伴う減価償却費の増加などがありましたが、人件費、経費の圧縮などにより、営業利益は402百万円（前年同期比6.2%増）、経常利益は399百万円（前年同期比3.9%増）、四半期純利益は208百万円（前年同期比0.9%減）となりました。

2. 財政状態に関する定性的情報

①財政状態

当第1四半期会計期間末における総資産は前事業年度末に比べ1,565百万円減少し、19,083百万円となりました。資産の増減の主なもの、有価証券の増加額1,600百万円、現金及び預金の増加額1,330百万円、受取手形及び売掛金の減少額2,945百万円、商品及び製品の減少額1,577百万円であります。負債は前事業年度末に比べ1,649百万円減少し、8,189百万円となりました。これは主に長期借入金の増加額602百万円、支払手形及び買掛金の減少額1,245百万円、短期借入金の減少額1,132百万円によるものであります。純資産は前事業年度末に比べ84百万円増加し、10,894百万円となりました。これは主に利益剰余金の増加額305百万円、土地再評価差額金の減少額242百万円によるものであります。

②キャッシュ・フローの状況

当第1四半期会計期間における現金及び現金同等物は、前事業年度末に比べ1,930百万円増加し、当第1四半期末には2,558百万円となりました。

当第1四半期会計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第1四半期会計期間における営業活動によるキャッシュ・フローは、売上債権の減少、たな卸資産の減少、仕入債務の減少等により、3,931百万円の収入（前年同四半期会計期間は3,332百万円の収入）となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第1四半期会計期間における投資活動によるキャッシュ・フローは、有形及び無形固定資産の取得による支出の増加、定期預金の預入による支出の増加等により、1,320百万円の支出（前年同四半期会計期間は2,494百万円の支出）となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第1四半期会計期間における財務活動によるキャッシュ・フローは、長期借入れによる収入、短期借入金の減少等により、681百万円の支出（前年同四半期会計期間は183百万円の支出）となりました。

3. 業績予想に関する定性的情報

平成22年3月23日に発表いたしました平成23年1月期の通期の業績予想について変更はございません。

なお、今後の経営環境等の変化により、業績予想について見直しが必要と判断した場合には、速やかに開示いたします。

4. その他

(1) 簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

記載すべき重要な事項はありません。

(2) 四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

該当事項はありません。

5. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	当第1四半期会計期間末 (平成22年4月30日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成22年1月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,858,997	528,074
受取手形及び売掛金	1,625,878	4,571,411
有価証券	1,700,422	100,049
商品及び製品	531,890	2,109,432
仕掛品	372,365	244,637
原材料及び貯蔵品	387,204	332,761
その他	647,434	443,041
貸倒引当金	△6,600	△18,000
流動資産合計	7,117,593	8,311,410
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	3,219,423	3,267,981
土地	3,766,452	4,229,168
その他(純額)	2,614,860	2,421,514
有形固定資産合計	9,600,736	9,918,664
無形固定資産	107,555	114,984
投資その他の資産		
投資有価証券	1,342,895	1,286,678
その他	915,483	1,043,044
貸倒引当金	△300	△25,000
投資その他の資産合計	2,258,078	2,304,723
固定資産合計	11,966,371	12,338,372
資産合計	19,083,964	20,649,782
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,581,601	2,826,995
短期借入金	2,051,300	3,184,200
未払法人税等	348,244	75,957
賞与引当金	512,932	265,160
その他	1,287,330	1,858,416
流動負債合計	5,781,408	8,210,729
固定負債		
長期借入金	1,558,700	955,800
退職給付引当金	51,042	52,223
その他	798,622	620,983
固定負債合計	2,408,364	1,629,006
負債合計	8,189,773	9,839,735

(単位：千円)

	当第1四半期会計期間末 (平成22年4月30日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成22年1月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,737,467	3,737,467
資本剰余金	3,921,233	3,921,080
利益剰余金	3,524,322	3,218,835
自己株式	△108,722	△89,034
株主資本合計	11,074,301	10,788,349
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	83,907	43,502
土地再評価差額金	△264,016	△21,804
評価・換算差額等合計	△180,109	21,697
純資産合計	10,894,191	10,810,047
負債純資産合計	19,083,964	20,649,782

(2) 四半期損益計算書
(第1四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自平成21年2月1日 至平成21年4月30日)	当第1四半期累計期間 (自平成22年2月1日 至平成22年4月30日)
売上高	7,784,251	7,467,087
売上原価	4,361,722	4,126,337
売上総利益	3,422,529	3,340,749
販売費及び一般管理費	3,043,277	2,938,031
営業利益	379,252	402,718
営業外収益		
受取利息	3,266	1,653
受取配当金	1,202	733
受取賃貸料	3,558	3,451
その他	7,863	17,419
営業外収益合計	15,890	23,258
営業外費用		
支払利息	7,388	15,049
休止固定資産維持費用	—	8,327
賃貸費用	2,414	2,328
その他	807	676
営業外費用合計	10,610	26,382
経常利益	384,531	399,594
特別利益		
投資有価証券売却益	—	3,773
貸倒引当金戻入額	10,659	12,594
特別利益合計	10,659	16,368
特別損失		
固定資産除売却損	4,451	17,783
特別損失合計	4,451	17,783
税引前四半期純利益	390,739	398,178
法人税、住民税及び事業税	357,253	335,075
法人税等調整額	△177,114	△145,527
法人税等合計	180,138	189,548
四半期純利益	210,600	208,630

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自 平成21年2月1日 至 平成21年4月30日)	当第1四半期累計期間 (自 平成22年2月1日 至 平成22年4月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	390,739	398,178
減価償却費	169,633	233,381
賞与引当金の増減額 (△は減少)	328,816	247,772
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	669	△1,181
前払年金費用の増減額 (△は増加)	97,737	89,224
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△10,400	△36,100
支払利息	7,388	15,049
受取利息及び受取配当金	△4,469	△2,387
投資有価証券売却損益 (△は益)	—	△3,773
固定資産除売却損益 (△は益)	4,451	17,783
売上債権の増減額 (△は増加)	2,708,052	2,945,533
たな卸資産の増減額 (△は増加)	1,335,693	1,395,371
仕入債務の増減額 (△は減少)	△1,191,824	△1,245,393
その他	△209,079	△66,540
小計	3,627,409	3,986,919
利息及び配当金の受取額	1,798	1,744
利息の支払額	△7,569	△15,441
法人税等の支払額	△289,312	△41,278
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,332,325	3,931,943
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△300,000	△700,000
有価証券の取得による支出	△2,044,979	△301,224
有形及び無形固定資産の取得による支出	△151,392	△796,104
有形及び無形固定資産の売却による収入	—	464,181
投資有価証券の取得による支出	△1,051	△5,951
投資有価証券の売却による収入	—	11,645
その他	3,019	7,333
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,494,404	△1,320,120
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	—	△1,200,000
長期借入れによる収入	—	670,000
リース債務の返済による支出	—	△9,150
配当金の支払額	△181,174	△122,662
その他	△2,732	△19,535
財務活動によるキャッシュ・フロー	△183,906	△681,347
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	654,013	1,930,475
現金及び現金同等物の期首残高	682,641	628,124
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,336,655	2,558,600

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

6. その他の情報

販売実績

当第1四半期会計期間の販売実績を事業部門別商品群別に示すと、次のとおりであります。

区分	当第1四半期会計期間 (自 平成22年2月1日 至 平成22年4月30日)	前年同四半期比 (%)
干菓子群 (千円)	5,302,465	95.3
洋生菓子群 (千円)	1,659,094	96.2
その他菓子群 (千円)	79,026	91.3
菓子部門計 (千円)	7,040,585	95.5
喫茶・レストラン (千円)	426,501	104.2
合計 (千円)	7,467,087	95.9

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

菓子部門における主な製品を商品群別の区分により説明しますと、以下のとおりであります。

区分 (商品群)	主要品目
干菓子群	(チョコレート) プレミアムチョコレートセレクション、セピアの宝石、りんごのチョコレート、ラウンドプレーン等。
	(キャンディ) ファンシーキャンディ、ココアピーナッツ等。
	(焼菓子) アルカディア、オデット、ティーブレイク、ファヤージュ、パリュージュ等。
	(レトルト菓子) ファンシーデザート、フルーツオブフルーツ、白いチーズケーキ、ザ・プリン等。
	(詰合せ) ハッピーパーティー等。
洋生菓子群	(チルドデザート) カスタードプリン、季節のプリン、季節のゼリー等。
	(ケーキ) チーズケーキ、チョコレートケーキ、ミニケーキ等。
	(半生菓子) ブロードランド、ハイランド等。
その他菓子群	焼きたてクッキー、グラスオショコラ等。